

環境の保全・維持、社会との共生



RSPO 認証パーム油の推進

現代社会において、日用品から食品に至るあらゆる製品にアブラヤシの果実から採取されるパーム油が使用されており、当社でも原料や製造工程の一部で使用しています。世界的にパーム油の使用が増加している反面、その生産過程において森林伐採や労働者への人権問題が問題視されており、企業は自然環境と労働環境が保たれたサステナブルなパーム油の生産・調達が求められています。当社では、2019（令和元）年10月に「持続可能なパーム油のための円卓会議（RSPO）^{※1}」に加盟し、2022年2月には、柏崎工場と新発田工場のポテトスナック製品群の工程においてRSPOサプライチェーン（マスバランス^{※2}）の認証を取得しました。今後も持続可能なサプライチェーンの構築に取り組み、環境保全と生産者の権利保護を目指してまいります。



- ※1 パーム油を採取するためのプランテーションの乱開発により、熱帯雨林が急速に失われていることへの対応として設立された非営利組織です。
- ※2 製造過程で、認証油と非認証油が混合される認証モデルです。物理的には非認証油も含んではいますが購入した認証油の数量は保証されています。

2022 日本パッケージングコンテストにて菓子包装部門賞を受賞

「エクセレントスイーツ」シリーズのリニューアルに伴い、外箱にFSC[®]※1認証製品を採用しました。また、商品の個装フィルムの厚みを見直し5ミクロンの薄物化を図るとともに、その一部にバイオマスフィルムを採用しました。これにより、従来比で年間プラスチック使用量を約3トン削減するとともに、年間CO₂排出量を約20トン削減することが期待できます。公益社団法人日本包装技術協会より、高級感と環境配慮の側面の両立と包装材質を見直した取り組みを評価いただき、「2022日本パッケージングコンテスト^{※2}」において菓子包装部門賞を受賞しました。



- ※1 責任ある森林管理を世界に広めることを目的とする国際的な非営利団体です。
- ※2 時代と社会の要請に対応した、生活文化に優れたパッケージおよびその技術の開発普及に資することを目的として、公益社団法人日本包装技術協会が主催し毎年開催されているもので、2022年で44回目を迎えました。材料、設計、技術、デザイン、ロジスティクス、販売促進、アイデア、環境対応、適正包装など、あらゆる機能から各部門の年間の優秀作品を選定します。

「ブルボン花の輪運動」の実施 ～子供たちに“笑顔の花”を咲かせたい～

2015年度より、公益財団法人花と緑の農芸財団が主催する学校の花壇づくりを応援しながら子供たちの情操を育む社会活動「花の輪運動」へ協賛を継続して実施しています。当社の本社や工場が立地する新潟県柏崎市内の小学校、特別支援学校をはじめとして、当社の各工場立地地域の小学校等100校へ、1校あたりカレンデュラ、パンジーの苗それぞれ100株と、チューリップの球根100個、ムスカリの球根50個をお贈りしました。贈呈校をはじめ地域の皆様より、みんなで一緒に植え付けを行う姿や水やりなどの世話の様子、きれいに咲きそろった花々と子供たちが花を通して豊かに成長していく多くの姿など、うれしい反響を寄せていただきました。これからも、「ブルボン花の輪運動」の広がりを通して、“花の輪・人の輪・心の輪”により、子供たちの健やかな成長と、たくさんの笑顔につながっていくことを願っています。

ブルボン 花の輪運動
 私たちは **学校花壇** を応援しています

学校花壇へ児童達が皆で協力しあいながら花を植え、開花までの課程を通して、植物に親しみ、命の大切さを学び、自然への優しさを育みながら「花いっぱいふるさと」を実現する活動の一助となることを目指します。

(花と緑の農芸財団 HP より <http://www.hananozaidan.or.jp/>)

メタバース空間での地域の魅力向上の取り組み

当社は大日本印刷株式会社と連携し、お菓子が持っている楽しさをデジタル上でも体感してもらうことを目指し、「ブルボンメタバース」の実施に取り組んでいます。ブルボンの世界観と立地する地元柏崎市の魅力を一体化した新たなコミュニティ空間として活用を進めています。

また、新潟市が進める古町地区魅力創造支援事業として、メタバース空間「KURASUTO (クラスト)」をオープンしました。「KURASUTO」は、新潟文化の礎である古町地区の魅力を再発見してもらうことを目的としており、株式会社Gugenkaと共創し新潟ならではの風情とどこか懐かしい趣のある空間を構築しています。

今後もお菓子の持つ食とコミュニケーションの役割を活用し、継続して地域の魅力向上や活性化につながる取り組みを企画していくとともに、概念にとらわれない付加価値の提供を目指してまいります。



ブルボンメタバース



KURASUTO

使用後に食べられるストロー「コロネクッキー」の提案

当社では長年培ってきた菓子製造技術の応用や発展により、トッピングとしておいしくお召し上がりいただけるほか、ストローとしても使用できるスティック商品「コロネクッキー」を展開しています。商業施設「湘南T-SITE」で開催された“湘南発 地球を考える”をテーマとしたイベント「湘南博」において、施設内にあるカフェショップとコラボレーションしたドリンクメニューに協力し、お客様にご体験いただく企画を実施しました。

また、「GTF グリーンチャレンジデー 2022」においても、会場内に出店した飲食店様と共同でドリンクメニューを提案し身近に実行できる環境対策として啓蒙を行いました。

引き続き、お客様が自然にかつ身近に始められる環境対策商品として周知を継続してまいります。



社会とつながる商品開発

公益財団法人にいがた産業創造機構（NICO）が主催する「ニイガタIDSデザインコンペティション」において、「コロネクッキー」が「飲み物の味を邪魔せず、食べられることで廃棄されない画期的な魅力とコンセプト、および菓子メーカーならではの着想で社会問題の解決に向けて環境に配慮した商品」と評価していただきIDS審査委員賞を受賞しました。

同時に、暑い国で収穫されるカカオと雪室を結び付け雪室熟成をチョコレートに応用した新潟らしい発想と、雪の結晶をイメージした商品設計を評価していただき、「雪室ショコラ」でも同賞を受賞しました。

今後も、社会課題解決につながる付加価値を高めた商品の開発に努めてまいります。



コロネクッキー



雪室ショコラ

社員の健康を重視した経営

当社は、従業員が心身ともに健康で、生きがいを持って働き続けられ、多様な人財が生き活きとその能力を発揮できる職場は、働く意欲を高め企業の活動や生産性の向上、家庭生活の充実につながることを考え、戦略的な健康経営をさらに推進するため「ブルボングループ健康宣言」を制定し継続した活動を実施しています。

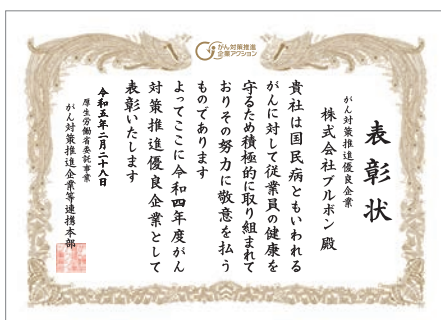
ブルボングループ健康宣言

- 1.社員一人ひとりが大切な経営資源～人財～と捉え健康を重視した経営を推進します。
- 2.心も体も健康で、明るく生き活きと働くことができる職場環境の構築に取り組めます。
- 3.健康に関する会社の考え方や取組みを社員一人ひとりが理解し、自発的・積極的に健康の保持推進に努めます。



従業員の健康と企業活動の発展に資する取り組みを推進するにあたり、「生活習慣病対策」「メンタルヘルス対策」「働き方改善」「女性の健康推進対策」「禁煙対策」の5つを重点項目として掲げています。このたび、経済産業省と日本健康会議が共同で実施する「健康経営優良法人[※]2023～ホワイト500～」の認定をいただきました。今後も、社員の一人ひとりが健康で心身ともに充実していることがお客様の心を豊かにしたり、多くの笑顔につながることを考え、健康増進に向けた取り組みを積極的に進めてまいります。

※「健康経営優良法人」認定制度：地域の健康課題に即した取組や日本健康会議が進める健康増進の取組をもとに、従業員の健康に特に配慮した経営を実践している法人を顕彰する制度です。健康経営優良法人（大規模法人部門）の認定法人の中で、健康経営度調査結果の上位500法人については、特に「ホワイト500」として表彰されます。



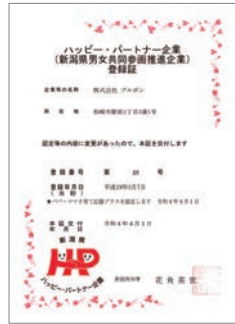
また、従業員に向けたがんに関する情報発信、がん検診に関する費用助成などのがん対策に対する積極的な取組が評価され、厚生労働省委託事業の「がん対策推進企業アクション」から、令和4年度（2022年度）の「がん対策推進優良企業」として表彰をいただきました。

ダイバーシティ&インクルージョン (D&I) の推進



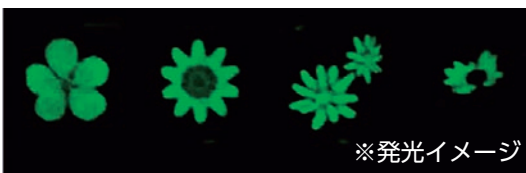
当社では、性別や年齢をはじめとして国籍、これまでの経験など多様な背景をもつ社員がそれぞれの持ち味や個性を認め合い、能力を最大限活かし合う工夫や取り組みを推進しています。具体的な活動として、ダイバーシティ & インクルージョン (D&I) に関する会社方針ならびに、男女の育休取得率や社員の働き方に関する目標を策定し、2021（令和3）年5月に全社横断のプロジェクトを立ち上げました。プロジェクトの活動により、D&Iにまつわる社内制度や情報の周知および発信、会議運用の制度見直し、育児や介護等の両立支援に関する各種活動および施策の提言などを行いました。今後もこの活動を一つの柱として、D&Iの推進を迅速に効果的に進めてまいります。

次世代育成に関する支援



2017(平成29)年6月に次世代育成支援対策推進法に基づく子育てサポート企業として「くるみん」の認定を、(株)ブルボンおよび北日本羽黒食品(株)(現(株)ブルボン鶴岡工場)でいただきました。さらに2022年8月には、より厳しい認定基準を満たした企業として「プラチナくるみん」の認定をいただきました。当社では、従業員の子育てを積極的にサポートし、育児休暇取得率は女性100%、男性95.5%と、全国平均を上回っています(2022年度実績)。また、職場における男女共同参画や子育て支援などの取り組み推進企業として、新潟県知事より「パパ・ママ子育て応援プラス認定」が付加されたHappy・パートナー企業(新潟県男女共同参画推進企業)として登録いただいています。今後も制度や施策の充実を図り、男女ともに働きやすい職場環境づくりを推進してまいります。

ローリングストックの周知と推進



近年、日常生活で消費しながら使った分だけ備蓄していく“ローリングストック”の考えが広まっています。当社では、蓄光インクを使用したラベルが暗所でやわらかく発光するミネラルウォーター「天然水sonaLno500ml」を発売しました。「天然水sonaLno500ml」は、室内で電灯の光が当たりやすい場所に保管しておくことで、暗くなると蓄光インクを使用したラベルがほんのりと光を放ちます。目に見える場所に置くことで普段使いを可能とし、“ローリングストック”をより手軽に行っていただける設計としました。

「熱中症予防声かけプロジェクト」での活動



新潟県三条市役所福祉保健部健康づくり課主催「健康教室」ミネラル塩飴提供
株式会社ブルボン

新潟県三条市役所福祉保健部健康づくり課主催「健康教室」(夏場は熱中症予防を中心とした講話を実施)等へ本プロジェクトロゴを使用したオリジナルパッケージの「ミネラル塩飴」提供。参加者へ配布。
「熱中症」がメインテーマとなる講話ではもちろんですが、「熱中症」がメインテーマではない出張トークにおいても、ミネラル塩飴を持参することで短時間であっても、熱中症の予防について関心を持って聞いていただくことができました」と評価をいただきました。(2021年7月5日)



「熱中症予防声かけプロジェクト」に賛同し、2016(平成28)年度より、発汗の季節に塩分やミネラルを手軽に補給できる「ミネラル塩飴」で参加しています。「熱中症予防声かけプロジェクト」は、「ちょっとひと涼みませんか」と声をかけあうゆとりと気遣いで、熱中症予防を啓発する活動です。2022年度は新潟県三条市福祉保健部地域包括支援センターが主催した「集いの場」において、参加者への「ミネラル塩飴」の提供と摂取時の注意事項の資料配布を実施し、熱中症予防啓発の活動を行いました。積極的に官民で連携し多角的に展開をした取り組みとして、熱中症予防声かけプロジェクト実行委員会より「官民連携部門優良賞」をいただきました。

引用 : <https://www.hitosuzumi.jp/>

“心と体の健康づくり”の推進

当社は、豊かな生活と健康に寄与する“食”の提供に加えて、CSR（企業の社会貢献活動）の一環で、“心と体の健康づくり”をテーマに、“文化・芸術”や“スポーツ”の支援と次世代育成の活動に取り組んでいます。

【文化・芸術支援活動】

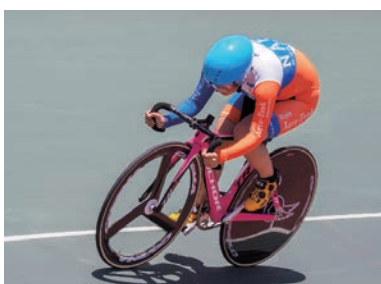


© フジテレビ



- 「めざましクラシックス」：“クラシックをもっと身近に!”をコンセプトにし、1997(平成9)年にスタートしたカジュアルクラシックコンサートです。当社はその振興・発展にスタート時から協賛活動で支援しています。長年にわたり人気を集めており、東京での定期公演の他、夏季のサマースペシャル公演や地方公演にも支援の活動を拡げています。
- 「Donald・Keene・センター柏崎」：日本文学研究の第一人者であったDonald・Keene氏の日本への思いや、研究・著作活動等歩まれた生涯を紹介する施設で、同氏の人となりや研究への情熱など真摯な生き方をお伝えする活動を支援しています。
- 「囲碁」：囲碁は「頭のスポーツ」といわれ日本国内のみならず、世界各国で楽しまれています。当社は2013(平成25)年から「全国高校囲碁選手権大会」への協賛を通じ、囲碁の普及・発展を支援しています。

【スポーツ支援活動】



- 「水球（ウォーターポロ）」：50年以上もの間、地元・柏崎市で育まれてきた水球の伝統を発展させ、2010(平成22)年に社会人チームとして発した「ブルボンウォーターポロクラブ柏崎」をネーミングライツなどで支援しています。現在では社会人から小学生までの階級を有する日本最大級のクラブチームとして、社会人のトップ選手が小学生などへの指導を行うなど、次世代育成にも努めています。また、2011(平成23)年からは水球の日本代表チームのオフィシャルパートナーとしてその発展にも関わっています。世界を目指して日々努力を続ける選手の支援と、スポーツの力による一体感や地域の活力を生み出す活動に取り組んでいます。
- 「ダンススポーツ」：最近国民的生涯スポーツとしても注目を集めており、その普及・振興を支援しています。日本国内のトップを決める『三笠宮杯全日本ダンススポーツ選手権』には2007(平成19)年から協賛活動をスタートし、また次世代を担うジュニア・ユース選手のトップチームの活動をネーミングライツでも支援しています。
- 「スケートボード」：新潟県村上市を拠点に、スケートボード競技の認知向上と、人々の心身の健全な発達と社会の発展を目指す一般社団法人日本スケートボーディング連盟の活動を応援しています。当社は主にスケートボード大会への協力を通じ、スケートボードスポーツの振興をサポートしています。
- 「自転車競技」：新潟食料農業大学（新潟県胎内市）自転車競技部に持久系スポーツ栄養商品「ウィングラム」シリーズを提供しています。活用していただくことで選手の更なる成績向上につながる活動支援を続けています。食とスポーツの融合をテーマに活動を進め、食品と健康に関する研究への相乗効果を期待しています。